

達

(安城東高校)
同窓会報

■ 第25号 ■

発行所
愛知県立安城東高等学校
同窓会
印刷所
安城印刷株式会社

今号の内容

- 平成18年度総会お知らせ等 P2~3
- 恩師のたより P4~6
- 東校ホップ・ステップ・ジャンプ等 P7
- 部活動・会計報告等 P8



トピックス

Topics



No.1

新企画 がんばってま～す同窓生 アカデミック編!

2回生:中尾実樹さん 4回生:若山章信さん

詳細は3ページにて

No.2

恩師のたより

13名の先生方が安城東高校から転任されました

詳細は4ページにて

No.3

創立30周年記念式典開催!

記念講演は、宇宙飛行士の毛利衛さん

詳細は6ページにて

ワールドカップと 碧海野会

先のワールドカップサッカーでは、日本代表は善戦したものの、世界の壁の厚さを思い知らされ、残念な結果に終わりました。4年後は是非とも、進化した日本代表の活躍に期待したいものです。

しかしながら、日本じゅうが一体となって熱狂したこの国民的イベントは、暗い事件が多い昨今の日本社会の中で、今年の明るい話題のひとつに数えられることは間違いでしまう。

ところで最近、子供会や町内会などの地域活動に参加していくと、偶然にも、東高の同窓生に出くわすことがよくあります。「会報の写真そっくりですね。」と声をかけられると、そりゃあ本人ですから、と言いたい気持ちを抑えつつ、「身近に同窓生がいると嬉しいですね。」と、皆さんの社会でのご活躍ぶりを目の当たりにして、大変嬉しく思う今日この頃です。

また昨年、同窓会名簿の作成のために住所確認の葉書をお送りしたところ、多くの同窓生から近況報告を頂いたり、中には「親子二世代同窓生」の第一号は私です、といった自己アピールもあり(2回生Fさん)、少しずつ、かつ着実に、碧海野会の中のコミュニケーションが深まっているように感じます。

碧海野会としても、同窓生同士が一堂に会し、直接コミュニケーションできる場として同窓会総会を毎年開催しています。昨年は、30周年記念総会として「碧海野秋祭り」を開催し、同窓生とその家族約500名が母校に集まり大盛況でした。今年の総会は、4、5、6、28回生を中心に総会のアトラクションを企画運営してもらうことになり、別ページの通り、10月にデンパーク内のフォレフェストにて、合同同期会を催すことになっております。4回生バンドの生演奏あり、当時のスライドショーあり、大抽選会ありと、楽しいイベントをご用意しています。是非とも、多くの同窓生皆さんにお集まり頂き、旧交を温めて頂きたいと思います。

ワールドカップで日本じゅうが一体となって声援を送り続けたように、母校安城東高等学校を同心円とした碧海野会のネットワークが、今後益々大きく、密になっていくことを心から祈念する次第です。



同窓会長 浅井浩一

31年目を迎えて

昨年は、中部国際空港開港、愛知万博開催、そして、本校の創立30周年と、深く記憶に残る年となりました。創立30周年式典(平成17年9月30日)には、同窓会の皆様、PTAの皆様をはじめ多数の方々の御協力を賜り、本校において盛況のうちに挙行することができました。創立30周年記念実行委員会の副会長をお務めいただいた同窓会長浅井浩一様をはじめ、同窓会の皆様には御協力に厚くお礼申し上げます。

30年という大きな節目に際して、改めて本校開設以来の教育理念「達一やり遂げる一」を考えてみると、その理念のすばらしさに感服せざるを得ません。同窓生の皆様は、この理念を高校時代に体感して、それぞれの分野で活躍しておられます。この理念を今後も継承・発展させていくことが本校の進むべき道であると確信しております。

さて、31年目を迎えた本校ですが、「達一やり遂げる一」の教育理念、また、「文武両道」の精神に則って、部活動・進学の両面で華々しい結果を残しております。昨年度の入試結果においては、161名と近年にない数の国公立大学への合格者を出し、また、4月の総体予選においても、ソフトボール・男子バスケットボール・女子硬式テニス・弓道・陸上など、複数の部が好成績を残し、県大会への進出を決めております。今後も、開校以来の教育理念に基づき、学校を上げて生徒を鼓舞していきたいと思っております。本校においても、昨年度から「学校評価」を導入し、皆様からの御指導を賜っております。これも、教職員のこのような取組姿勢が、在校生の持てる力をひらき、地域社会から信頼される学校づくりにつながっていくと信じてやみません。

最後に、同窓会の皆様におかれましても、ますます御健勝で御活躍されることを祈念いたしますとともに、本校への変わらぬ御支援をお願い申し上げ、挨拶の結びといたします。



校長 春木淳二

平成18年度総会および4・5・6・28回生合同同期会のお知らせ

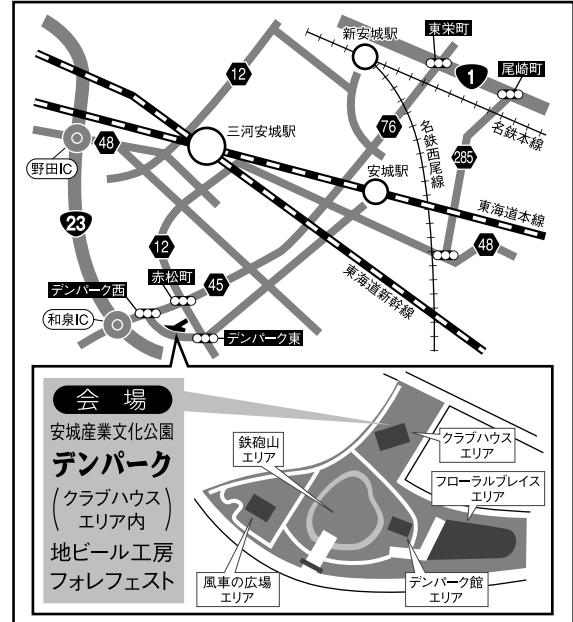
平成17年に母校安城東高校は創立30周年を迎え、創立30周年記念式典も無事成功に終わりました。今年度の総会及び同期会は、16年度に引き続き、デンパーク内の「フォレフェスト」(地ビール工房)で行います。今年度も全回生が集える同期会にしようと、回生の制限はありません。回生単位、クラス単位、グループ単位、もちろん個人での多数の参加をお待ちしております。(ご家族同伴でもかまいません。)恩師も多数お招きしておりますので、さまざまな年代の同窓生、そして恩師の先生方入り交じって立食パーティで盛り上がれたらと思います。

なお、同期会への出欠席の確認のためハガキが同封しておりますので、お手数ですが8月15日(火)までに出欠席等をご記入の上、ご投函下さい。

また、独自にOB会や同期会を開催される場合も今年度碧海野会から補助を出します。幹事の方は下記アドレスまでご連絡下さい。

《アドレス》 info@anjo-higashi.gr.jp

- 期 日 平成18年10月7日(土)
総会:午後5時30分
同期会:午後6時00分
- 会 場 デンパーク内
「フォレフェスト」(地ビール工房)
- 会 費 1~27回生 3,000円
28回生 1,000円
※お子様連れの場合、お子様分の会費は、無料となります。
- 同期会形式 立食パーティ
①4回生バンド演奏 ②スライド上映 ③抽選会
- 送迎バス 午後4時45分 名鉄新安城駅南口ロータリー出発
午後5時00分 JR安城駅南口ロータリー出発
※立食パーティではお酒も出ますので、
ご自分の車の運転はお控え下さい。



同期会で卒業回生の作ったバンド「PAPERBACK WRITERS」のライブ開催!



たまたまメンバー5人全員が東高校4回生の、Beatlesの楽曲を演奏するバンドです。刈谷市内のお店(MADE IN JAPAN)で不定期に演奏しています。また、安城七夕まつりや、ライオンズクラブなどの各種パーティーでご依頼を受け演奏しています。ボランティアで演奏していますので、パーティーでの演奏などお気軽に声をかけてください。

「PAPERBACK WRITERS」

阿部浩明	Guitar,vocals,keyboards
杉浦章介	Guitar,vocals,piano 一応リーダー
田中正夫	Guitar,keyboards
加藤 清	Bass guitar
酒井正人	Drums,vocals…………全員4回生



父と娘、親子二代で安城東高校にお世話になります。

伝統のブルー

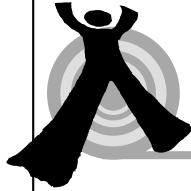
思い起こせば、4回生として入学した私は、なぜか体操服などブルーが基調となった学年でした。入学当時は、このブルーが新鮮でワクワクする気持ちと妙に恥ずかしさを感じる色だなと思いましたが、これが「栄光の1回生」と呼ばれた先輩方のブルーを受け継いでいることを知り、何か不思議な感覚と嬉しさが込み上げたことを覚えています。これが「伝統」の始まりであり重みなのかもしれません。

奇しくも、31回生として入学した娘は、11回目のブルーとなり、伝統が受け継がれ大変嬉しく思います。次に伝統のブルーを受け継ぐのは?私の密かな楽しみです。そのためにも東高の益々のご発展を心より祈念します。

4回生 早川 孝一 31回生 早川 仁未



「東高も来年創立30周年を迎えるまでになり、既に親子二代で東高でお世話になっている同窓生も何組かおみえです。このコーナーでは、そんな“碧海野”親子をご紹介していきます。自薦他薦を問いませんので、会員皆さんからのご連絡をお待ちしています。」



がんばってま～す! 同窓生!!

アカデミック編

中尾 実樹

2回生

略歴

- 1980年 安城東高校卒業
 1984年 九州大学農学部卒業
 1992年 九州大学大学院農学研究科退学 同大学農学部助手に採用
 2004年 九州大学大学院農学研究院 教授に昇任 現在に至る

趣味

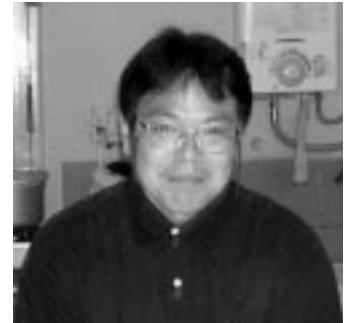
草野球、魚釣り

馳文

27年前、魚と環境を学びに、そして西方をさすらおうと九州大学に来ました。そのまま大学院に進学し、「退院」しないまま教員として拾われました。私の専門は魚などの水産生物を対象とした免疫学・ゲノム科学です。講義、実験、いろんな雑用で明け暮れる、教育と研究が渾然とした仕事です。振り返ってみると、東高という新設校への入学が、フロンティアであろうとする喜びを追い求めるきっかけとなったのかもしれません。そして東高でのDo it yourself、何でもやってみるという経験が、今でも自分を支えています。

「13歳のハローワーク(村上龍著)」に、「大人には好きな仕事をしている人とそうでない人の二種類がいる」とあります。その意味では、多くのわがままを許してくれた家族、恩師、友人のおかげで、大好きな仕事をさせていただけて幸せです。研究の成功に最も大事なのは「勇気と気合」だと信じています。科学者にあるまじき非科学的な表現ですが、大きな発見はそれを諦めずに探し求めた者だけに訪れる、という気持ちを若い世代と共有したいと思います。そのための苦労は楽しいものです。

私の娘(高2)は農学部を「お手軽な理系」と評しました。お手軽で結構。農学は生命科学を統合し、食糧と環境問題を解決する新たな応用科学へと変革します。まだまだ伸びしろをたっぷり蓄えた、元気な学生が農学に集うことを願っております。



若山 章信

4回生

略歴

競技歴

全日本学生選手権5位、スponチ国際(ロサンゼルス五輪最終選考会)8位等(やり投げ)

学歴

- S61/3 筑波大学体育専門学群 卒業
 S63/3 筑波大学大学院修士課程(スポーツ医学) 修了
 H17/3 東京大学大学院博士課程(生命環境科学) 修了、
 博士(学術)

職歴

- S63/4～ (財)スポーツ医・科学研究所 研究員、研究室チーフ
 H10/4～ 東京女子体育大学 講師 を経て
 H13/4～ 東京女子体育大学 助教授

兼職

- H 5/4～ 日本陸上競技連盟 科学委員
 H 7/4～ 日本オリンピック委員会 医科学スタッフ
 H17/4～ 日本トライアスロン連合 強化委員 等

趣味

アルコールの多量摂取(依存症ではない)



仕事の内容と現在の研究課題(分野)

大学では、バイオメカニクスと運動生理学という科目を教えています。バイオメカニクスとは、走る・跳ぶ・投げる・泳ぐなどのヒトの動きを力学的に分析して、「より速く」、「より遠く」へ、あるいは「より効率的に」を考える学問です。運動生理学とは、心肺機能や筋力発揮能力などが、運動(トレーニング)によってどのように変化(適応)するのか。そして、そのメカニズムと、どのようなトレーニングが最も効率よくからだの適応をもたらすのか、を解明する学問です。この2つの学問が、「スポーツ科学」の両輪といえます。

最近の研究課題は、「筋と腱の相互作用」です。「筋」が力を発揮して縮もうとするとき、筋と骨をつなぐ「腱」はこの力によって引き伸ばされます。伸ばされた腱はゴムと同じで、やはり縮もうとします。結果的に、腱は縮もうとする筋を伸ばすように働きますが、この相互作用が素早い動きや滑らかな動きを作り出します。「一流スポーツ選手は、どのように筋と腱の相互作用を制御しているの?」といった、あまり世の中の役には立たないことに没頭している今日この頃です。

同窓生へのメッセージ

現在、14回生の山本淳一氏(プロトライアスリート:H17年アジア選手権優勝)とともにトライアスロン部を指導しています。全日本インカレ3連覇中です。山本選手ともども、ご声援下さい。



恩師のたより

[アンケート事項]

- ①転勤先 ②担当教科 ③東高勤務年数 ④思い出深い回生
- ⑤一番の思い出 ⑥転勤先の印象 ⑦卒業生に一言

素敵な学校 東高!

平成十五年度から三年間、皆さんと一緒に過ごすことができ、沢山のよい思い出が走馬燈のように駆けめぐっています。思いがけない転勤で、もう少し、安城東高校で勤務したかったのが実情です。

同じ昭和五十一年度に開校した西尾東高校に九年間勤務しました。安城東高校の特色ある教育活動を聞いていました。現存する行事である草取り大会、すす払い大会に参加する東校生の熱意には驚きました。

趣味でアマチュア無線をしています。電波の伝わり方が刻々と時間の経過とともに変化しています。真夜中に遠い外国のアマチュア局と交信、英語以外の外国语を話すことが好きになりました。安城東高校はAFSの留学生は毎年いるから、外国语を話す機会があります。また、姉妹校のペイサイド・セカンダリー・カレッジへは訪豪団が、二年置きに訪日団が来校します。このような機会があり、国際交流ができる学校は愛知県下でも、先端的な学校として誇れます。

進学指導も熱心ということで、安城の住人として聞いていました。その学校に勤務することを自慢していました。

都筑弥厚ら三人の先達が、明治用水を開墾し、農業用水としての利用が、この郷土に恵みをもたらせました。その明治用水が校地の真ん中を常時流れているという。安城市内の明治用水多くの景色が変化しながら現在に至っています。

このように恵まれた環境で過ごすことができる東高生は、教育目標である「達」を実行して大きく成長してください。

①知立東高校 ②理科(生物) ③三年 ④二十七回生(生物の担当学年) ⑤クルージング修学旅行で、豪華客船に乗れる東高生の素晴らしい体験 ⑥安城東高校とよく似た教育活動で勤務すること ⑦素晴らしい思い出をありがとう。自然にあふれた環境にある安城東高校に勤務したこと

小笠原 昇一



ニンに合う

高原 寛秀

五年前、想いも寄らぬ異動でのこの安城東高校に赴任した。前任校はやんちゃな生徒が多く、授業もしづらい学校ではあったが、僕は、生徒も、学校も好きだったので、転勤などはつゆ想わなかつたのだ。

転勤してまず感じたのは、良質な生徒の多いことだった。そうまだまだこう云う生徒は沢山居るんだ、と妙なことに感心した。授業中怒鳴ることも無ければ、家庭訪問に東奔西走することも

無い。極言すれば授業を、教科指導をさえしていれば、(本当は部活指導のことも書かねばならぬのだが、実質的にはごく少数の部員しか居ない「文芸部」を、二年、面倒見ただけだ)良いのだから、或意味教師冥利に尽きる学校だった。

歌舞伎の世界に「ニン」と言う言葉がある。その役者の個性、雰囲気、或いはそれに合った役柄、役廻りとも言えば良いのか、「勘三郎の『研辰』はニンに合ってるね」などと違うのだが、長年、所謂困難校と言われる学校に身を置いてきた僕には、この学校は僕の「ニン」には合わなかったのだ。

「矢張野に置け蓮華草」僕は転勤を願い、此の度この安城東高を去ることになった。今度転勤した学校が果たして「ニン」に合うかどうか、まだ模索中ではあるが、安城東高での経験は、多くの発見もあり、貴重なものだった。そのことには、素直に感謝する。

僕が直接聴いた訳ではないが、或生徒が、僕の授業に関して、「受験生でなければ、絶対受けたい授業だ」と言ってくれたそうだ。嬉しかった。この言葉は、この学校での教師としては「駄目教師」などの烙印かもしれないが、僕は正直嬉しかった。

①愛知県立松平高等学校 ②国語科 ③五年 ④関わった総ての生徒諸君 ⑤なし ⑥なし ⑦創立三十周年を経て、今さら「若き」と言うのも変だが…碧海野の若き獅子諸君!!牙を研ぎ替え!爪を磨き替え!来るべき雄飛の為に

最後の便り

伊吹 吉隆

桜は姿も形も変わりましたが、七年前のように今年も咲きました。年明けから「花の下にて春死なむ……」と詠んだどこかの法師の歌が聞こえてきました。カッサンドラの歌でした。

法師といえば、つくづく法師に似た晩夏のセミに蟪蛄と記されるものがあり、『莊子』に「蟪蛄春秋を知らず」とあるそうです。それにかこつけると、短い七年間でしたし、蟪蛄が夏しか知らないように、東高のことすら分からぬうちの異動でした。

I君。ヴィブケ=ブルーンスの『我が父の国』のペーパーバックを持参してくれたのに、会えなくて残念。バラバラ眺めただけですが、七月二十日事件に連座した情報将校の家族史ですね。気に入りましたが、今はまだマンフレート=マイの歴史読本を読んでいる途中なので、後日にまわして、シベリア鉄道の話を聞かせてもらう時に感想を述べましょう。S君。就職ですね。銀行員になろうとは想像できませんでした。K君。ラーメン屋の2号店は出すことができましたか。……

いろいろな人が浮かんできます。いつかどこかで東高生の活躍している場で出会えるのを楽しみにしています。

ではそろそろ、お世話をした感謝の念を東高在校生への名残の辞にこめます。

「志高く、訓練せよ。」

①豊田南高校 ②世界史 ③七年 ④二十三回生 ⑤野球部全三河優勝 中島さんとの草取り ⑥想像上の十年前の東高 ⑦不怕慢



駆け足の五年間

牧野 厚

自分なりに充実した5年間を過ごすことができたと思っています。3年から6年での区切りは当初からの心づもりでした。前任校時代から温めていた英語指導と総合学習の総決算をやり遂げたという充実感、その機会を与えて頂いたことへの感謝、同時に一抹の寂しさを今は感じています。英語にしろ、総合学習にしろ協力して頂ける先生方と主役である生徒諸君の理解と努力の賜物だったのです。このような教える力、学ぶ力に恵まれた安城東高校はすばらしい学習環境と言えましょう。

僭越ながら、さらに目指して頂きたいのは教科団としての教育力、授業力を備えた、プロフェッショナルの集団としての学校なのです。元々良い成績の生徒を入れて、そこそこで送り出すだけの学校ではなく、こんなに成績が伸びたという評判が立つような学校です。生徒は学力、教員は指導力がついたといわれるような学校を実現してもらいたいのです。どこの生徒も教科指導力を判断する力を持ち合わせています。先生方もアンテナを高くして、生徒の反応、他の先生の授業や指導法、学年相互の進言と連携、他校やメディアからの情報を取り入れ、工夫を重ねることが大切でしょう。成績向上を願わない生徒はないはずですね。学力に身につけるには、要求された予習や課題をきちんとやり、さらに自ら学習に工夫をこらして学ぶ楽しみを見つけ出しましょう。

英語の指導、総合学習、進路指導。まだまだ改善すべき点があるし、時が移ろえばそれに応じて対応していかねばならないこともあります。今後のことは皆様にお任せしました。しかし、総合を教科学習にするという愚挙だけは避けいただきたい。

①一色高校 ②英語・総合学習 ③五年 ④二十九回生:名大の合格発表を携帯で知らせてくれたクラスの女子生徒。「先生、先生」と泣き声ばかり。しばらくして、やっと「合格したよ。ありがとうございました。」面倒見のよさが感動となって返ってくる。前任校ではなかった、東高ならではの思い出でした。



⑤阪神がこの5年間で2回セリーグで優勝したこと。⑥のんびりとした海辺の田舎の学校。家が近くで感動です。⑦もう会うことはないでしょうね。「もう～歳ではなくて、まだ～歳の精神」でがんばりましょう。

生徒も先生も好きだなあ

石川 富二男



同じ物理教員である鈴木唯史先生が海外青年協力隊へ参加することが決まっていたので、自分の転勤はないだろうとタカをくくっていたら、肩をたたかれてしまいました。担任したクラスの子らが好きだったし、部活の子らが可愛かったし、生徒会の子らが気に入っていたので、大変うしろ髪を引かれる思いがしました。わがままをお許し願えるなら、せめてあと一年は勤めさせてほしかったところです。

理由はよくわかりませんが、自分は安城東という学校が好きでなりません。学生時代のアルバイトで、東高へ続く道路の舗装をした時から、因縁めいたものがあったのかもしれません。当時まだ教員志望ではなかったのだから、まさか将来、教員として赴任することになろうとは夢にも思いませんでした。人生は思いも寄らぬ方向にそれていき、それが意外と正解であったりすることはよくあることです。

東高の生徒の多くは、何事にも前向きに取り組めるという大切な資質を持っています。さらに、人の痛みがわかり、礼儀をわきまえた生徒も多いと思います。そして、教員は教員で、生徒のことを第一に考え、時には厳しく、時には優しく、とにかく暖かい心で生徒に接している方が多くいます。中には、こんなにやつていて家庭は大丈夫だろかと、心配してしまうような人もいます。

自分はそのような人的環境に恵まれた中で仕事をしてこられたことが幸せでなりません。たぶん、これが東高が大好きな理由のひとつでしょう。東高での八年は自分にとって「第三の青春」でした。この素晴らしい思い出をこれからに活かしていきたいと思います。本当にありがとうございました。

①岡崎高校 ②理科(物理) ③八年 ④二十二、二十七、二十九回生
⑤なんだろう。どれもこれも良くて…。う~ん、転勤のショックで吹っ飛んでしまった。⑥学習・部活動ともに熱心に取り組んでいる。スーパー・サイエンスは本当にすごいと思う。⑦まずは生きていることに感謝し、細やかな不平・不満を吹き飛ばそう。世界には、自分のように生きられない人がたくさんいるのだから。

自主性を発揮している人は素敵だ

瀧谷 康雄



赴任した二〇〇〇年(平成十三年)春は、一言では言えないようなことがありました、とても暗い表情で赴任しました。周囲の先生方からも「大丈夫?」と何度も声をかけられました。

授業を終えると生徒が黒板を消してくれます。今まで経験した勤務校では、教員が消していくのが当たり前でしたので、随分献身的な生徒達だと感動。自分たちで合唱コンクールが、応援の演技が、マスクができる。それまでだったら、必ず教員側が準備を手伝ったり、時には喧嘩の仲裁に入ったりしなければ、とても行事が成立しませんでした。「何もしない自分」が、なんて罪深い人間なのかと思われるほどでした。

大学で或いは社会で活躍してみえる皆さんの中にも、今が一番人生で楽しい時という方もおみえになれば、何かしつりこないとか、全然自分の思い通りにならないなどとか、様々な状況にあるかと思います。どんな学校でも職場でも、自主的に行動できる人は、その学校、職場で輝いていると思います。自主的に動こうとするには、自分の長所が何なのかを良く知ることと、自分の長所が発揮できるような温かい周囲の雰囲気が必要です。この逆で、自分の長所に気づかず常に控えめにしてしまい他に役立てることなく敵対心や猜疑心が満ち溢れている集団の中にいてむしろ仲間を傷つけることに才能を発揮することになったら、本当に残念なことですね。

五年間無事に終えることができたのも、皆さんの温かい励ましのおかげです。私も皆さんも、健康に留意し、力一杯自分の人生を生きよう。どうもありがとうございます。

①一色高校 ②国語 ③五年 ④二十六回生、二十九回生 ⑤二十六回生も二十九回生も、なぜか二年四組のクラス担任で、「修学旅行」に行なったことです。今も昨日のことのように、生徒の笑顔や会話が思い出されます。

⑥50年の伝統があり、それだけ地域の人々に愛されている印象を受けました。一色と言っても西尾市の外れ福地の少し向こうでした。⑦人は誰でも良い所を持っています。その良い所を今の場所で生かしていますか。生かしていないなら生かせるように。将来人の上に立ったら見抜いて生かそう。

がんばれ東高生!

吉田 学



東高へ転勤して来た時、一番印象深かったことは、非常に才能に恵まれた生徒が多いと感じたことでした。勉強ができるというのは当たり前ですが、それ以上に人の痛みがわかり、お互い、いろいろな場面で助け合い、切磋琢磨している光景を見きました。また、そういう話を生徒からも聞きました。私にとって毎日が新鮮で、充実した東高生活が送りました。これもみなさんのおかげです。本当にどうありがとうございました。

こういった東高生といっしょに暮らしてきたという証しとして、できる限り、私は部活動や学校行事をビデオに収めました。

真剣な眼差し、笑顔、くやし涙。どの顔も私に勇気と活力を与えてくれました。毎日君たちと会うのが楽しみでした。毎日がテレビドラマのようでした。

これからも私は他の高校で君たちと同世代の高校生の姿を、ビデオで取り続けていくつもりです。

思い出はセンチメンタルなものではありません。明日への活力です。

東高生のみなさん、残りわずかな高校生活を充実したものにしてください。今、チャレンジしようとしている事は、決して将来、無駄にはなりません。

大学入試だけでなく、十年後、二十年後の自分の想像を見てください。そして世界へ羽たけ!

①東浦高等学校 ②英語 ③六年 ④二十四回生と二十七回生 ⑤二十四回生と二十七回生の最後の文化祭や体育大会。そして二十七回生に体育大会で胸あげしてもらったこと。⑥非常に人なつこい生徒が多いこと。私は一年生の担任ですが、上級生でも声をかけると素直に返事をしてくれています。⑦自分を見失わないように。まわりに流されずに自分の夢を追い続けて下さい。卒業したらまた連絡ください。

ある日の授業で

出口 敬祐



『きれいだな!』。グラウンドでの授業前、前列に腰をおろしていた女子生徒の声が耳に届いた。振り返るとグラウンドと球技コートの間にあけやきの見事な紅葉。青空に映えあまりにも素晴らしい光景だったので、しばらく全員で眺めしていました。あざやかな紅葉に素直な言葉を発した生徒の感性が、私にはとてもうれしい瞬間でもありました。自然の移ろいを肌で感ずることは、豊かな感性と品格を育む条件だと思います。

余裕ある校地に整然と立ち並ぶ多くの樹木、校内には明治用水の流れ。周囲の田園風景と相まって、なんと豊かな環境であることか。安城東高校に学ぶ生徒諸君は無意識のうちに豊かな自然の恵みを受けているのだと確信します。そのこと生徒諸君の学習・部活動・各行事の姿勢に表れていました。全ての活動に精一杯のエネルギーをぶつける姿、これが安城東高校の雰囲気であり、伝統であると思います。創立以来30年、ここまで培われてよき伝統を今後も守ってください。安城東高校の生徒として誇りを持ち、末永く母校を愛してください。

最後に安城東高校の更なる発展と、同窓会の皆様のご活躍を心よりお祈り申し上げます。

①豊田西高校 ②保健体育 ③六年 ④二十六回生と三十回生 ⑤校内の爽やかな新緑と鮮やかな紅葉風景。そして病で亡くなったYさんのこと。右腕だけで一生懸命バドミントンの授業を受けていた表情が忘れられません。



さらに全三河高校野球大会の優勝。⑥安城東と同様、文武両道を実践していく、落ち着いた雰囲気。⑦市民社会の規範を守る、よき社会人になつてください。

生徒たちに支えられて

校門を入るとあちこちから、こちらに向かって、「おはようございます。」という大きな声が聞こえてきました。誰に挨拶しているのだろうと、後方を振り返ると誰もいません。「え、この私に……。」これが十五年前に転勤して来た時の、生徒たちとの最初の出会いでした。廊下で会った際の挨拶もとても自然で清々しさを感じたものでした。校内もとてもきれいでました。

勉強も部活も学校行事にも、何でも真剣に取り組むエネルギーのあふれた集団で、前任校とのあまりの違いに、毎日が驚きの連続でした。その後、少しずつ挨拶の声が小さくなってきたことは少々残念な気もします。

東高に十四年間、養護教諭として生徒たちと向きあって話を聴いてきました。何も問題のなさそうに思われた生徒が、よく聴いていくうちに、問題を抱えて悩んでいたということがよくありました。

いろいろ悩み、考えることは大切なことで、生きている証です。私は生徒の抱える問題を、いっしょに考えるうちに、それは自分自身の生き方を見つめ直すよい機会となり、自分のためでもあったことに気づきました。

悩んでいた生徒たちは、時の経過とともに、自分で解決の糸口を見つけていきました。人間は『生きる力』を持っているのです。

このような生徒たちの支えられて、充実した時を過すことができました。同窓生のみなさんは、それぞれの道で逞しく生きていらっしゃることでしょう。

近藤 ヤス子



みなさんの今後のご活躍とご多幸を願っています。

①退職(新任養護教諭研修指導員) ②養護教諭 ③十四年 ④みな同じ ⑤転勤して来た頃の生徒の挨拶 ⑥なし ⑦家族とのコミュニケーションを大切にする。

本年度、安城東高校を転任された先生方

氏名	ふりがな	職名・教科	本校年数	転出先
小笠原昇一	おがさわらしょういち	教頭・理科	教頭 3	知立東高校
伊吹吉隆	いぶきよしたか	教諭・地歴公民	教諭 7	豊田南高校
高原寛秀	たかはらひろひで	教諭・国語	教諭 5	松平高校
牧野 厚	まきのあつし	教諭・英語	教諭 5	一色高校
石川富二男	いしかわふじお	教諭・理科	教諭 8	岡崎高校
濵谷康雄	しぶややすお	教諭・国語	教諭 5	一色高校
吉田 学	よしだまなぶ	教諭・英語	教諭 6	東浦高校
出口敬祐	でぐちけいすけ	教諭・保健体育	教諭 6	再任用・豊田西高校
近藤ヤス子	こんどうやすこ	養護教諭	養護 14	定年退職
高野のり子	たかののりこ	教諭(再任)・数学	教諭 1	退職
藤井一正	ふじいかずまさ	教諭(再任)・数学	教諭 1	再任用・安城農林高校
山田有美子	やまだゆみこ	臨時の任用講師・地公	4ヶ月	
荒川ひとみ	あらかわひとみ	臨時の任用主事	1年3ヶ月	岡崎東高校

創立30周年記念式典 開催 記念講演として、宇宙飛行士の毛利衛さんが来校！



17年9月30日(金)創立30周年記念式典が歴代校長を始め多くの来賓を迎え、厳粛な雰囲気のなか挙行されました。また、記念講演には宇宙飛行士毛利衛さんをお迎えして、「宇宙からの贈りもの」という演題で講演をして頂きました。在校生の真摯な態度に感銘を受けた来賓の方々から賞賛の声をいただきました。安城東高生の実直な姿勢は、風土として受け継がれております。



平成18年度 未来の教育者へ ガンバレ! 教育実習生

5月29日(月)～6月16日(金)

24回・25回卒業生14名の皆さんが出でました。

7月21日(金)には採用試験に挑みます。ぜひ合格して、母校へ帰ってきてほしいものです。



氏名	教科(科目)
青山 未来	国語
下田 かさね	国語
勢村 かおり	地歴(世界史)
浅岡 美菜	公民(現社)
加藤 尚子	公民(現社)
鳥居 和洋	理科(化学)
山下 妹夕	理科(生物)
磯谷 貴之	保健体育
伊藤 香	保健体育
梅沢 尚人	保健体育
水野 有也	保健体育
山内 理咲子	英語
岩月 直美	情報
高津 良平	情報



進路
国公立大学合格者数
161名

平成18年度
入試大学合格者数
就職者数一覧

合格者数

種別	現役	浪人
国立大学	110	12
私立大学	33	6
公私立大学	674	69
公立短期大学	2	0
私立短期大学	44	0
専門学校	21	0
就職	5	0
その他	0	0

1 国立大学

国立大学	現役	浪人
帯北	2	
海道	1	
畜教	1	
産育	1	
北形	8	
田島	4	
波宮	1	
玉葉	1	
水語	1	
芸立	1	
梨州	2	
山沢	1	
井岡	5	
科業	6	
屋育	2	
良	14	1
歌女	1	
松古	1	
知	1	
医工	8	2
歴教	9	1
茶京京浜	11	2
の外学國	5	1
都	4	1
東京京浜	1	
東	1	
横山	1	
信富	1	
金福	1	
静浜	1	
名名	1	
愛岐	1	
三滋	1	
和奈	1	
鳥廣	1	
山	1	
立	1	
小計	110	12

公立大学	現役	浪人
長野	10	1
県立	3	1
看護	2	2
立井	2	2
県立	1	4
知立	1	2
古屋	2	2
市立	1	4
看護	1	2
神戸	1	2
市立	1	2
上記以外の公立大学	33	6
小計		

4 国公立短期大学

国公立短期大学	現役	浪人
静岡県立短期大学	1	1
岐阜市立女子短期大学	1	1
国公立短期大学小計	2	

3 私立大学

私立四大	現役	浪人
東京大学	2	5
京都大学	1	1
理学	1	2
科学院	2	2
中央大学	2	3
農業	6	3
奈良大学	1	2
聖豐	5	2
学	1	3
看	1	3
慶應義塾大学	109	5
東京農業大学	25	7
明治大学	36	2
法政大学	40	2
日本大学	24	2
中央大学	43	2
昭和大学	66	2
明治大学	33	2
成蹊大学	3	12
東洋大学	9	1
聖心女子大学	49	1
明治学院大学	20	3
成城大学	88	5
法政大学	4	3
国際基督教大学	6	3
明治学院大学	21	10
成蹊大学	1	2
聖心女子大学	1	2
成城大学	1	1
明治学院大学	74	9
小計	674	69

5 私立短期大学

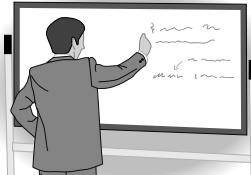
私立短期大学	現役	浪人
上智大学	1	
智大	1	
短期大学	22	
大	5	
女子大	8	
大	7	
上記以外の短期大学		
私立短期大学計	44	

6 専門学校

専門学校	現役	浪人
看護系	9	
医療系	12	
上記以外の専門学校		
専門学校計	21	

7 就職

就職	5



2 公立大学

公立大学	現役	浪人
秋田県立大学	3	
宮崎県立大学	1	
高崎経済大学	2	
立川国大	1	
都留文科大学	3	
留山県立大学	2	
上記以外の公立大学		
私立大学小計	674	69

部活動



陸上部

▽総合体育大会西三予選			
男子	110mH	青木 享央	3位
400mH	岡田 浩幸	5位	
やり投げ	日下部 祥	5位	
以上3名県大会出場			
女子	400m	西埜真理恵	4位
400mH	西埜真理恵	3位	
混成7種	神谷 梓紗		
以上2名県大会出場			

バスケットボール部

▽総合体育大会西三予選			
男子	2回戦 ○本校	96-40	岡崎学園
3回戦 ○本校	90-35	鶴城丘	
4回戦 ○本校	60-54	岡崎北	
5位決定戦 ×本校	60-72	豊田西	
×本校	60-74	杜若	
第8位県大会出場			
女子	2回戦 ×本校	43-54	豊田北

卓球部

▽総合体育大会西三予選			
男子団体	2回戦	×本校	1-3 刈谷
女子団体	1回戦	○本校	3-0 碧南
2回戦	×本校	0-3	岡崎西
第3位県大会出場			

弓道部

▽第45回愛知県護国神社奉納弓道大会			
女子団体	Bチーム	(森伊吹・斎藤)	第10位
女子個人	斎藤久未		第4位
▽総合体育大会西三予選			
女子団体	Aチーム	40射17中	県大会出場
女子個人	内田汐美	第3位	県大会出場

ハンドボール部

▽総合体育大会西三予選			
男子	1回戦 ×本校	17-18	知立
女子	1回戦 ○本校	16-2	安城南
2回戦 ×本校	6-18	知立	

ソフトテニス部

▽総合体育大会西三予選			
男子団体	予選リーグ決勝トーナメント	2位通過	
女子団体	予選リーグ	×本校	0-3 豊田南
○本校	3-0 碧南工業		
○本校	3-0 足助		
×本校	0-3 刈谷北		
決勝トーナメント	×本校	0-2 豊田北	
×本校	0-2 豊田北		



野球部

▽平成18年度春季西三河高校野球大会			
一次リーグ ○本校	4-2	豊田	
○本校	3-2	足助	
×本校	6-7	岡崎西	
○本校	2-0	碧南	
二次トーナメント ×本校			
2-6	刈谷		

平成17年度 決算報告

平成17年度 一般会計決算報告

(円)

<収入>

繰り越し (平成16年度より)	64,764
会費 (27回生 354名)	2,832,000
利息	22
計	2,896,786

(円)

<支出>

会報 (編集費用・印刷代等)	181,240
会報発送費 (発送作業委託料、郵送費等)	911,127
総会 (イベント費用等)	941,107
転退職職員記念品料	64,000
28回生卒業記念品書籍代	282,715
28回生入会のしおり	43,785
ホームページレンタルサーバー使用料	30,030
雑費 (会議費、通信費、諸費用)	92,722
計	2,546,726
残金	350,060

平成18年度へ繰り越し

平成17年度 特別会計支出

安城東高校創立30周年事業費	2,148,818
碧海野会会員名簿第5号制作費	2,081,808
創立30周年記念品 (応接セット贈呈)	750,630
計	4,981,256

慶弔報告

【ご出産(恩師)】

高橋 尚子先生が御長男を御出産。

・平成18年2月4日(土) 陽明(はるあき)くん
ご出産おめでとうございます。お祝申しあげます。

同窓生の逝去に際しましては、碧海野会から弔電を送ります。同窓生の訃報連絡等ございましたら、碧海野会事務局までご一報くださいますようお願いします。

編集後記

時間が過ぎるのは早いもので、もう「達」の編集後記を書く事になりました。日本代表のワールドカップでの活躍を期待していましたが、1次リーグ敗退という残念な結果に終わりました。

今からは野球があります。今年は中日ドラゴンズの優勝が期待できそうで、楽しみにしております。また、桑田選手と清原選手の活躍が少なくて、同級生としては少し寂しさを感じます。ガンバレー!安城東高校の同窓生の活躍を紙面でも紹介しております。いろいろな分野で活躍されているんだなと思うと同時に、近い将来、プロ野球選手かプロサッカー選手が出てくれないかなと思います。第8回生の独り言でした。

(K.O)